

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公開番号】特開 2005-324009 (P2005-324009A)

【公開日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【年通号数】公開・登録公報 2005-046

【出願番号】特願 2005-110113 (P2005-110113)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 26 日 (2005.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、
 該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、
 画像を表示する画像表示装置と、
 遊技の進行を司る C P U を搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、
 賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、
 前記画像表示装置の表示の制御を行う C P U を搭載した画像制御基板と、
 遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、
 遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、
 C P U を搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と
 を備える弾球遊技機であって、
 前記遊技制御基板には C P U を搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、
 前記振分用制御基板は前記中継基板に接続され、且つ前記振分用制御基板に前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板が接続され、
 前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、
 前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
 前記中継基板に接続された前記振分用制御基板と該中継基板との接続には前記振分用制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
 前記振分用制御基板は前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、
 前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板は各々前記振分用制御基板と双方

向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間内であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、

前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 2】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板にはCPUを搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、また前記サブ制御基板のうちでCPUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記中継基板を介して前記遊技制御基板に接続され、且つ他のサブ制御基板は第2位のサブ制御基板として前記第1位のサブ制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、

前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第1位のサブ制御基板と前記中継基板との接続には前記第1位のサブ制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第1位のサブ制御基板は前記第2位のサブ制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記第2位のサブ制御基板は前記第1位のサブ制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項3】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板が接続され、また前記サブ制御基板のうちでCPUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記遊技制御基板に接続され、前記第1位のサブ制御基板には、他のサブ制御基板のいずれか1つが第2位のサブ制御基板として接続され、前記第1位と第2位以外のサブ制御基板があるときは、該サブ制御基板はすべて第3位のサブ制御基板として前記第2位のサブ制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え

、

前記第1位のサブ制御基板と前記遊技制御基板との接続には該第1位のサブ制御基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第2位のサブ制御基板と前記第1位のサブ制御基板との接続には前記第2位のサブ制御基板から前記第1位のサブ制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第2位のサブ制御基板は前記第3位のサブ制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記第3位のサブ制御基板は前記第2位のサブ制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示

された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 4】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、

遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、

CPUを搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と

を備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板と前記振分用制御基板とが接続され、前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板のいずれか1つが仲介制御基板として前記振分用制御基板に接続され、残りの2つはそれぞれ末端制御基板として前記仲介制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、

前記振分用制御基板と前記遊技制御基板との接続には該振分用制御基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記振分用制御基板と前記仲介制御基板との接続には前記仲介制御基板から前記振分用制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記仲介制御基板は前記末端制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記末端制御基板は各々前記仲介制御基板と双方向にデータを通信するための通信回路を備え、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態

に変更する制御を行う
ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか記載の弾球遊技機において、
前記タイミングが前記有効期間内であったときに前記遊技制御基板が送信するコマンドは、
前記特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドである
ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 6】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、
該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、
画像を表示する画像表示装置と、
遊技の進行を司る C P U を搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、
賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、
前記画像表示装置の表示の制御を行う C P U を搭載した画像制御基板と、
遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、
遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、
C P U を搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と
を備える弾球遊技機であって、
前記遊技制御基板には C P U を搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、
前記振分用制御基板は前記中継基板に接続され、且つ前記振分用制御基板に前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板が接続され、
前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、
前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
前記中継基板に接続された前記振分用制御基板と該中継基板との接続には前記振分用制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
前記中継基板には、前記振分用制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記振分用制御基板には前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板が接続され、
前記遊技制御基板は、
前記大入賞口を開放作動させ、
前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、
前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、
前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、
前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行うことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 7】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、
該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、
画像を表示する画像表示装置と、
遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、
賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、
前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、
遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊技機であって、
前記遊技制御基板にはCPUを搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、
また前記サブ制御基板のうちでCPUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記中継基板を介して前記遊技制御基板に接続され、且つ他のサブ制御基板は第2位のサブ制御基板として前記第1位のサブ制御基板に接続され、
前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え

前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
前記第1位のサブ制御基板と前記中継基板との接続には前記第1位のサブ制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、
前記中継基板には、前記第1位のサブ制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記第1位のサブ制御基板には前記第2位のサブ制御基板が接続され、
前記遊技制御基板は、
前記大入賞口を開放作動させ、
前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、
前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行うことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 8】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、
該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、
画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、
賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、
前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、
遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊
技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板が接続され、また前記サブ制御基板のうちでC
PUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記遊技
制御基板に接続され、前記第1位のサブ制御基板には、他のサブ制御基板のいずれか1つ
が第2位のサブ制御基板として接続され、前記第1位と第2位以外のサブ制御基板がある
ときは、該サブ制御基板はすべて第3位のサブ制御基板として前記第2位のサブ制御基
板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え
、

前記第1位のサブ制御基板と前記遊技制御基板との接続には該第1位のサブ制御基板か
ら前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第2位のサブ制御基板と前記第1位のサブ制御基板との接続には前記第2位のサブ
制御基板から前記第1位のサブ制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いら
れ、

前記第1位のサブ制御基板には、前記第2位のサブ制御基板及び前記遊技制御基板以外
は接続は接続されなく、且つ前記第2位のサブ制御基板には前記第3位のサブ制御基板が
接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内
であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間
のデータとが含まれるコマンドを前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入
検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前
記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含
まれるコマンドを前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記
コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示
された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コ
マンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態
に変更する制御を行う

ことを特徴とする弾球遊技機。

【請求項9】

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出
する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、

遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、

CPUを搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御
用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用

データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と

を備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板と前記振分用制御基板とが接続され、前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板のいずれか1つが仲介制御基板として前記振分用制御基板に接続され、残りの2つはそれぞれ末端制御基板として前記仲介制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、

前記振分用制御基板と前記遊技制御基板との接続には該振分用制御基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記振分用制御基板と前記仲介制御基板との接続には前記仲介制御基板から前記振分用制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記振分用制御基板には、前記仲介制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記仲介制御基板には前記末端制御基板が接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする弾球遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

また、1回の前記大入賞口の開放作動中に前記有効期間が複数回あり、各々の前記有効期間に対応した前記特定遊技状態が設定されている構成にすることも可能で、その場合は、条件領域への進入タイミングが有効期間であるか否かだけでなく、複数の有効期間のいずれであるかも関係し、それに応じて特定遊技状態の内容が異なるので興味が高まる。具体的な例を挙げれば、特定遊技状態において開放する大入賞口を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放回数を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放時間を異ならせる等により、複数の特定遊技状態の内容を異ならせることができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

また、1回の前記大入賞口の開放作動中に前記有効期間が複数回あり、各々の前記有効期間に対応した前記特定遊技状態が設定されている構成にすることも可能で、その場合は、条件領域への進入タイミングが有効期間であるか否かだけでなく、複数の有効期間のいずれであるかも関係し、それに応じて特定遊技状態の内容が異なるので興味が高まる。具体的な例を挙げれば、特定遊技状態において開放する大入賞口を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放回数を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放時間を異ならせる等により、複数の特定遊技状態の内容を異ならせることができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0094

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0094】

また、1回の前記大入賞口の開放作動中に前記有効期間が複数回あり、各々の前記有効期間に対応した前記特定遊技状態が設定されている構成にすることも可能で、その場合は、条件領域への進入タイミングが有効期間であるか否かだけでなく、複数の有効期間のいずれであるかも関係し、それに応じて特定遊技状態の内容が異なるので興味が高まる。具体的な例を挙げれば、特定遊技状態において開放する大入賞口を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放回数を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放時間を異ならせる等により、複数の特定遊技状態の内容を異ならせることができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0126

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0126】

また、1回の前記大入賞口の開放作動中に前記有効期間が複数回あり、各々の前記有効期間に対応した前記特定遊技状態が設定されている構成にすることも可能で、その場合は、条件領域への進入タイミングが有効期間であるか否かだけでなく、複数の有効期間のいずれであるかも関係し、それに応じて特定遊技状態の内容が異なるので興味が高まる。具体的な例を挙げれば、特定遊技状態において開放する大入賞口を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放回数を異ならせる、特定遊技状態において開放する大入賞口の開放時間を異ならせる等により、複数の特定遊技状態の内容を異ならせることができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0133

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0133】

なお、図19に示した画像制御基板33と電飾制御基板35とを置き換えること又は画像制御基板33と効果音制御基板34とを置き換えることも可能で、これら3者のどれを仲介制御基板として振分用制御基板に接続するかは適宜に選択できる。

請求項6記載の弾球遊技機は、

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るＣＰＵを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うＣＰＵを搭載した画像制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、

遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、

ＣＰＵを搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と

を備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板にはＣＰＵを搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、

前記振分用制御基板は前記中継基板に接続され、且つ前記振分用制御基板に前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板が接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え

、
前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記中継基板に接続された前記振分用制御基板と該中継基板との接続には前記振分用制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記中継基板には、前記振分用制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記振分用制御基板には前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板が接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記振分用制御基板に送信し、

前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い

、
更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする。

請求項７記載の弾球遊技機は、

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るＣＰＵを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板にはCPUを搭載しない中継基板と前記賞球制御基板とが接続され、また前記サブ制御基板のうちでCPUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記中継基板を介して前記遊技制御基板に接続され、且つ他のサブ制御基板は第2位のサブ制御基板として前記第1位のサブ制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え、

前記中継基板と前記遊技制御基板との接続には該中継基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第1位のサブ制御基板と前記中継基板との接続には前記第1位のサブ制御基板から前記中継基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記中継基板には、前記第1位のサブ制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記第1位のサブ制御基板には前記第2位のサブ制御基板が接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記中継基板を介して前記第1位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う

ことを特徴とする。

請求項8記載の弾球遊技機は、

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司るCPUを搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行うCPUを搭載した画像制御用のサブ制御基板と、遊技の状態に応じた効果音出力制御又は電飾制御を行うサブ制御基板とを備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板が接続され、また前記サブ制御基板のうちでCPUを搭載した前記サブ制御基板のいずれか1つが第1位のサブ制御基板として前記遊技制御基板に接続され、前記第1位のサブ制御基板には、他のサブ制御基板のいずれか1つが第2位のサブ制御基板として接続され、前記第1位と第2位以外のサブ制御基板があるときは、該サブ制御基板はすべて第3位のサブ制御基板として前記第2位のサブ制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え

、
前記第 1 位のサブ制御基板と前記遊技制御基板との接続には該第 1 位のサブ制御基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第 2 位のサブ制御基板と前記第 1 位のサブ制御基板との接続には前記第 2 位のサブ制御基板から前記第 1 位のサブ制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記第 1 位のサブ制御基板には、前記第 2 位のサブ制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続は接続されなく、且つ前記第 2 位のサブ制御基板には前記第 3 位のサブ制御基板が接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記第 1 位のサブ制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記第 1 位のサブ制御基板に送信し、

前記画像制御用のサブ制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い、

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行う
ことを特徴とする。

請求項 9 記載の弾球遊技機は、

閉鎖されているときは入賞不可能な大入賞口内に設けられた条件領域と、

該大入賞口の開放作動中に該大入賞口に入賞して前記条件領域に進入した遊技球を検出する進入検出手段と、

画像を表示する画像表示装置と、

遊技の進行を司る CPU を搭載し前記大入賞口の開閉を制御する遊技制御基板と、

賞球の払い出しを行う賞球払出装置を制御する賞球制御基板と、

前記画像表示装置の表示の制御を行う CPU を搭載した画像制御基板と、

遊技の状態に応じた効果音出力制御を行う効果音制御基板と、

遊技の状態に応じた電飾制御を行う電飾制御基板と、

CPU を搭載し前記遊技制御基板から送信されてきたデータを画像制御用、効果音制御用及び電飾制御用のデータに振り分け、画像制御用データを画像制御基板に、電飾制御用データを電飾制御基板に、効果音制御用のデータを効果音制御基板に送信する振分用制御基板と

を備える弾球遊技機であって、

前記遊技制御基板には前記賞球制御基板と前記振分用制御基板とが接続され、前記画像制御基板、電飾制御基板及び効果音制御基板のいずれか 1 つが仲介制御基板として前記振分用制御基板に接続され、残りの 2 つはそれぞれ末端制御基板として前記仲介制御基板に接続され、

前記賞球制御基板は前記遊技制御基板から入賞に係るデータを受信する通信回路を備え

、
前記振分用制御基板と前記遊技制御基板との接続には該振分用制御基板から前記遊技制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記振分用制御基板と前記仲介制御基板との接続には前記仲介制御基板から前記振分用

制御基板へはデータを送信しない一方向通信回路が用いられ、

前記振分用制御基板には、前記仲介制御基板及び前記遊技制御基板以外は接続されなく、且つ前記仲介制御基板には前記末端制御基板が接続され、

前記遊技制御基板は、

前記大入賞口を開放作動させ、

前記進入検出手段によって遊技球が検出されたタイミングが前記条件領域の有効期間内であるか無効期間内であるかを判断し、

前記タイミングが前記有効期間内であれば特定態様の表示を指示するデータと変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記タイミングが前記無効期間であれば非特定態様の表示を指示するデータと前記進入検出手段によって遊技球が検出された時から前記大入賞口の今回の開放作動中の最後の前記有効期間が終了するまでの所要時間をミニマムとして決定した変動時間のデータとが含まれるコマンドを前記振分用制御基板に送信し、

前記画像制御基板は、前記画像表示装置に画像の変動表示を行わせ、前記振分用制御基板から送信された前記コマンドを受信すると、該コマンドで指示された変動時間の経過後に前記コマンドで指示された特定態様又は非特定態様の画像を確定表示させる制御を行い

更に、前記遊技制御基板は、前記タイミングが前記有効期間内であったときは、前記コマンドの送信から前記変動時間を経過した後に、遊技状態を遊技者に有利な特定遊技状態に変更する制御を行うことを特徴とする。